

院内研修を開催しました

テーマ：「重症度、医療・看護必要度について」

日 時：2022年10月21日（金）

久しぶりに、院内で看護師対象として研修を開催しました。
まだまだ続くコロナ過ですので、人数の制限をし、グループワークは行わない講義スタイルで行いました。

ここで
ワンポイント



看護必要度とは???

重症度、医療・看護必要度（以下、看護必要度）は、入院患者様に必要とされる看護の業務量を推定するための尺度です。看護必要度は、医療の質の向上や、看護の標準化などに役立てるために作られました。

看護必要度は実際には、患者様の重症度を測っています。看護必要度の評価によって、その病棟における「患者様の重症度」と「看護師の業務量」がわかります。

つまり、この評価尺度は、看護師の適切な要員数を、予測できるように開発されたマネジメントツールです。

毎年、この「重症度、医療・看護必要度」の研修に、当病院から、病棟看護師1～2名参加してもらっています。研修を受けた看護師は、伝達講習として講師となってもらい、看護師全員に院内研修を行っています。

講師として講義を行ってくれた
平さんから一言



重症度、医療・看護必要度の講義を通して・・・

「看護必要度は、私たちが日々看護サービスを提供していく上（マネジメントを行う中）で重要な指標となります。毎日カルテに入力しなければならず大変ですが、看護必要度の重要性が今回の講義を通して少しでも理解していただけると幸いです。お忙しい中、ご参加いただきありがとうございました。」

～研修会の様子です～

毎年、兵庫県看護協会で研修を受けた看護師が、院内講師として、講義を行います。



久しぶりの院内研修、
お疲れ様でした。((´▽`))